

新型コロナウイルス感染症に係る教育委員会事務局の対応について（その3）

新型コロナウイルス感染症への教育委員会の対応については、令和2年4月22日及び5月26日開催の文教常任委員会で報告したところであるが、その後の対応について、下記のとおり報告する。

記

1 区立小中学校について

(1) 学校における授業等について

6月1日から分散登校により段階的に学校における授業等を再開し、6月22日からは通常の時間割による学校活動を再開している。また、給食の提供も同日から開始した。

（6月6日：小学校入学式、6月7日：中学校入学式（夜間学級は6月5日））

(2) 休業期間の長期化に伴う対応その他の学習支援について

①6月1日からの分散登校期間中の自宅での学習支援として、紙による課題配布やインターネット環境を活用した学習支援を実施した。

②夏季休業期間（7月21日～8月31日）のうち、7月21日から7月31日まで（23日・24日の休日2日間を含む。）について授業を実施する。

また、学校休業期間の長期化により学習に遅れの見られる児童・生徒や、逆に通常の授業では物足りなさを感じる児童・生徒に対する学習面のフォローを、夏季休業期間に10日間程度実施する。

また、9月以降について、月1回の土曜授業を月2回に変更する。

③一部の学校の協力を得て電子会議アプリケーションを用いた授業中継や児童生徒とのコミュニケーション確保の実証実験などを実施（新型コロナウイルス陽性事例が判明した小学校において長期の学級閉鎖となったクラスなどでも実施）。

また、基礎疾患の関係で登校することが難しい医療的ケアを必要とする児童生徒への電子会議アプリケーションを用いた授業中継などに取り組んでいる。

(3) 保護者に対するアンケート調査の実施・・・(別紙1参照)

5月11日付で次の項目について保護者アンケートを実施した（家庭のインターネット環境については、令和2年5月26日開催の文教常任委員会で中間集計結果を報告済み）。

- ① 不安に感じる事
- ② 今後必要だと思われるサポート
- ③ 家庭のインターネット環境

(4) 行事等について

- ①海外派遣事業の中止などにより児童・生徒の国際体験機会が減少していることを踏まえ、テンプル大学（三軒茶屋）と連携し、同大学が実施する「国内留学プログラム」に区立小中学校の児童・生徒各30名の参加枠を確保し、参加費の助成を行うこととした。
- ②新型コロナウイルス感染症が再度拡大している状況が続いている中、三つの密（密閉・密集・密接）の発生を避け、安全性を十分に確保して実施することが困難なため、次の行事を中止とする。
なお、学校の状況に合わせて記録会の実施や個別の鑑賞など、代替の方法についても、引き続き検討する。
 - ・小学校美術鑑賞教室
 - ・中学校陸上競技大会
 - ・小学校特別支援学級連合運動会
 - ・小学校連合運動会

(5) 区立小学校における在籍児童の新型コロナウイルス感染症罹患について

区立小学校において、7月5日に児童1人の陽性が判明。7月6日～8日を臨時休業とし、新BOP（学童クラブ、BOP）についても休止とした。濃厚接触者の特定とPCR検査を実施（全員陰性）、消毒を実施した。

7月9日から学校再開。濃厚接触者は14日間の自宅待機とし、児童が所属するクラスは15日まで学級閉鎖とした。

(6) 区立小学校における支援スタッフの新型コロナウイルス感染症罹患について

区立小学校において、7月20日に支援スタッフ1人の陽性が判明。7月20日を臨時休業とし、児童を帰宅させた。新BOP（学童クラブ、BOP）も休止とした。濃厚接触者の特定と消毒を実施した。

担任教員や児童に濃厚接触者がいないことから、21日から学校を再開。教員等5人を濃厚接触者として特定し、PCR検査を実施（全員陰性）した。濃厚接触者は14日間の自宅待機とした。

2 新BOP（学童クラブ、BOP）について

6月1日以降の学童クラブの休止を解除した。ただし、当面の間、子どもの感染防止の観点から、自宅で過ごすことが可能な児童の保護者に対して自粛を求め、規模を縮小した運営を実施している。

なお、BOPについては、当面の間、休止を継続している。

3 区立幼稚園・区立認定こども園について

6月1日から段階的に保育を開始した。(6月12日：入園式・始業式)

なお、6月1日から6月30日までの間は、自宅で過ごすことができる環境がある園児に対しては、可能な限り登園を自粛するよう要請し、保育の提供を縮小して実施した。

7月1日から夏季休業前まで(7月17日まで)の登園については、年少組及び年長組の各クラスを二つのグループに分け、1日おきに交互に登園させ、教育・保育を実施した。

なお、夏季休業期間は従来どおり7月20日から8月31日までとした。

4 教育委員会所管のその他の施設等の再開状況について

教育センター(プラネタリウム、タッチ・ザ・ワールド、教科書センター)	6月1日から再開 (プラネタリウムは6月20日から再開)
ほっとスクール	6月1日から再開
区立図書館、地域図書館、図書館カウンター	5月22日からサービスを段階的に再開し、6月24日から通常開館
岡本公園民家園、次太夫堀公園民家園	6月2日から段階的に再開
郷土資料館	6月2日から再開
学校施設開放	7月1日から再開

臨時休業中に伴う保護者アンケート結果について

1 調査概要

- (1) 目的 区立小・中学校の子供や保護者の方の状況を把握し、臨時休業中の学習支援や、ICT端末の配備等の施策に取り組む。
- (2) 期間 令和2年5月11日(月)より
- (3) 対象 区立小・中学校に在籍する児童生徒・保護者(約48,000人)
- (4) 回答者 約35,530件(回答率:約74%)

2 結果概要

(1) 不安に感じること

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答等
運動不足	66%	24%	5%	3%	2%
学習の遅れ	46%	31%	15%	6%	2%
生活リズムの乱れ	39%	35%	17%	7%	2%
ゲームやテレビへの依存	36%	34%	18%	11%	1%
進級・進学への影響	29%	32%	26%	12%	1%

(2) 今後必要だと思われるサポート

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答等
定期的な学習課題の提供	63%	24%	7%	3%	3%
オンライン学習の充実	56%	28%	11%	4%	1%
学校の取組み情報の提供	52%	34%	10%	2%	2%
遊び場や居場所の提供	46%	28%	18%	7%	1%
ICT機器等の購入や貸出	29%	20%	21%	26%	4%

(3) ICT端末について

	ある	ない	無回答等
保護者用端末の有無	98%	1%	1%
カメラの有無	92%	5%	3%
子供用端末の有無	63%	35%	2%
カメラの有無	59%	4%	37%

(4) ICT環境について

	ある	ない	無回答等
インターネット環境の有無	97%	1%	2%
プリンターの有無	71%	28%	1%